

製鹽地整理ニ關スル法律案特別委員會會議事速記録第三號

明治四十三年三月十七日(木曜日)午前十時四十八分開會

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 是ヨリ開會イタシマス

○村田保君 私ハ此間二度ホド委員會ニ缺席シマシテ、鎌倉ニ居リマシテ實ハ開會ノ期日ヲ存シマセヌデ甚ダ遺憾ニ存シマス、又漁業法ヤ色ミナモノガアリマスノデ、マダ速記録モ何モ見ナイデ居リマシタカラ、或ハ既ニ御質問ニナツタコトモアルカ知レマセヌ、重複スルカ知レマセヌ、其邊ハドウゾ御容赦ヲ願ヒタイ、私ハ第一、質問ヲ致シタイノハ衆議院以テ二十萬圓ハカリ削リマシタデスカ、此金ヲバ削リマシタノハ、ドウ云フ理由デ以テ二百四十萬圓ト云フモノヲ二十萬圓削リマシタノデスカ、私ナドノ考ヘル所デハ實ハ交付金ナドト云フモノハ此クラ非デ二百四十萬圓デモドウデアラウカト思ッテ居ルノデスカ、政府ノ御調ベテ二百四十萬圓アレハ十分整理ガ出來ルト云フ御見込ハ其邊ノ委シ御調ベ付イテ居リマセウカ、又ソレノミナラズ此二十萬圓ヲ第一番ニ削ッタト云フノハ、ドウ云フ理由ヲ以テ削ッタノデスカ、ソレダケ第一ニ御尋イタシタウゴザイマス

○政府委員(濱口雄幸君) 最初ニ政府ノ原案デ二百四十萬圓トシマシタノハ、是ハ現在ノ内地ノ鹽田ノ八千二百町歩ノ中幾ラ減ラスカ、又現在ノ内地ノ產額ノ九億八千萬斤ノ中幾ラ減スカト云フコトヲ決メマシテ、サウシテ其減分ニ對スル交付金ヲ計算シマシタ所ガ三百四十萬圓ト出マシタノデアリマスガ、其内地鹽ヲ八千二百町歩ノ中、千九百十四町歩ダケ減シヤウ、ソレカラ產額ニシマシテ九億八千萬斤ノ中、一億一千万斤ダケ減ズル、將來或ハ此上ニヤルコトガアルカモ知レヌケレドモ、先ヅ今回ノ減額ハ千九百町歩ノ段別ト一億一千万斤ノ產額ヲ減ズルト云フノデ一ト先ヅ打切ルト云フコト決メマシタ、其標準ハ種々アリマスケレドモ、先ヅ以テ其重モナル理由カラ申シマス、臺灣關東州ニ於ケル現在ノ鹽田ノ段別、竝ニ其生産力ノ程度及將來ニ於キマシテ確實ナル臺灣關東州ノ生産額ノ増加ノ程度モ調ベマスシ、又内地ニ於テ臺灣關東州ノ鹽ヲ今日既ニ輸入ラシテ居リマス以上ハ幾ラダケノ輸入ナラバ内地デ十分ニ消費ガ出來ルト云フコトヲ需要供給ノ兩面カラ段々斷案ヲ致シマシテ、其上ニ尙ホ臺灣關東州ノ鹽ハ御承知ノ通り結晶ガ荒クアリ、又色澤モ至テ惡イデアリマスカラ、之ヲ原鹽ノ儘消化スル程度ニ止メタ方ガ宜カラウ、若シ其制限ヲ超エテ輸入シマス、ドウシテモ精製ト云フコトヲ一通行ハナケレバ、一般ニ使用ニナラナイ、然ルニ臺灣關東州ノ鹽ヲ原鹽ノ儘デ使ヒマス用途ハ今日ノ所デハ第一ニ醬油ノ釀造ノ原料ニ供スル分ガ先ヅ二億五千万斤カラ二億五千万斤デアリマス、是ハ再製ヲ要シマセヌデ粗鹽ノ儘デ使フコトガ出來マス、其外ニアルカリ工業用、此分ハ二千万斤内外デアリマス、ソレヲ加ヘマシテ二億五千万斤ニナリマス、其程度ヲ超エマスト云フ、今度ハ或ハ魚類ノ鹽藏用トカ或ハ味噌ノ仕込用トカ、漬物用トカ其他一般ニ使ハナケレバナリマセヌ、ソレニ使ヒマスニハ、ドウシテモ粗鹽ノ儘デハ使ヘナイ、再製シナケレバナラヌト云フコトニナリマス、ソレデ之ヲ再製シマスト云フ、折角原價ハ廉クアリマシテモ再製費ガ案外ニ高クカ、リマス爲ニ從來ノ内地ノ鹽ヲ使ヒマスニ比較シマシテ大シタ益ガ無イ、斯ウ云フ

計算ニナリマス、然ルニ一方ニ於テ内地ノ製鹽モ今日マデノ經濟ニ依リマスレバ、決シテ品質ナリ又生産費ハ今日ノ程度デハ止マラヌモノデアル、現ニ是マデ專賣局ノ津田沼ノ製鹽試驗所ニ於テ試驗ヲシマシタ成績ニ依リマス、今日以上ノ生産費ヲ減シマシテ、又其品質ノ良イモノヲ作り出スコトノ出來ル見込ハ略々立チカ、ソデ參ッダデアリマス、サウシテ四十二年度カラシテ二田尻ニ更ニ試驗所ヲ設ケマスノガ愈々試驗ニ著手スルト云フコトニモナリマスレバ、自在ニ十州ノ鹽田ノ如キハ其試驗ニ倣ッテ段々實質ノ改良モシマスルシ、又生産費用モ廉クナルト云フ見込ハ有ッテ居リマス内地鹽ハ段々廉クナル、又臺灣關東州ノ鹽ハ再製スレバ高クナルト云フ兩方カラ歩ミ寄リマシテ將來ニ於テ再製シテ用途ニ供スルヤウニ先ヅ此内地鹽デ止メテ行カウ、今醬油トカアルカリ工業用ニ使フ原鹽ノ儘デ使フ分ハ此臺灣關東州カラ仰グ鹽ニ止メタ方ガ宜イト、斯ウ考ヘマシタ、然ルニ今申シマシタ通り醬油トカアルカリ工業用ニ使ヒマス高ハ二億五六千万斤デアリマシテ、而シテ今日マデ臺灣關東州ノ鹽ガ内地ニ幾ラ運入ッテ居ルカト申シマス、此整理ヲ行ヒマセヌデモ年額ニシテ七八千万斤這入ッテ居リマス、ソレガ今回ノ整理デハ一億一千万斤ヲ超エマシテ約二億五千万斤ノ鹽ガ臺灣關東州カラ這入ル、斯ウ云フ計算ニナリマス、ソレナラバ先ヅ醬油トアルカリ工業用、之ニ使フダケノ程度ノ範圍内地ニ其原鹽ノマ、使フモノデアレバ一億一千万斤ダケ減シヤウ、其代リ臺灣關東州ノ鹽ヲ入レテ宜イ、又入レルト其利益ガ百斤ニ付イテ二十七錢バカリニナル、ソレデ一億一千万斤ト云フ產額ニ對シテ六十二萬圓ト云フ、斯ウ云フ計算ヲ立テマシタ、要スルニ製鹽トシテ内地デ使ッテ利益ニナル高ノ限度トシテ臺灣關東州ノ鹽ヲ入レル、斯ウ云フ計畫ニナツテ居リマス其結果、四百四十萬圓ト云フ金額ヲ計上シマシタガ、ソレヲ衆議院デ減シマシタノハ、此鹽田ノ整理ハ固ヨリ必要デアアルガ、之ガ爲ニ公債ヲ發行シマシテ國民ノ負擔ヲ永久ニ殘スト云フコトニナルカラ、其負擔額ハ成ルベク少ナイコトヲ希望スルト云フヤウナ意見デアリマシテ、ソレニ付イテ段々應答モ致シマシタガ、此三百四十萬圓ト云フモノヲ最初ニ計上シマシタノハ是ハ精密ニ申シマス、三百二十四萬七千圓デアリマス、鹽業者ニヤリマス部分ト、ソレカラ鹽田ニ對スル部分ト、建物設備、器具器械ノ分、此三口ヲ合セテ三百二十四萬七千圓トナリマス、其分端數デアリマスカラ、三百四十萬圓ト大數ニ切上ゲテ計上イタシテ置キマシタ、其分デ既ニ五萬二千圓バカリノ差ガ出マス、是ダケノ金額デアリマス、其外ニ器械製鹽ト申シマシテ磐城ノ小野濱ニ器械製鹽所ガ出來テ居リマス、此分ハ大分設備モ大キカラリマス、ケレドモ、今日ノ所デハ其設備ニ對シマシテ製造高ハマダ至テ少ナイト云フヤウナ情況デアリマスカラ、段々此設備モ改良シマスシ、又鹽業當事者モ頗ル熱心ニ改良ノ事ニ盡力シテ居リマス、今ヤ將ニ試驗中デアリマスカラ、將來ニ於テ大ニ改良ノ實績ヲ擧ゲルコトガ出來ルカドウカト云フコトハ、今日ハマダ分リマセヌ、今試驗中デアリマスカラ、此方ハ今回ノ整理ヨリ省カウ、斯ウ云フコトヲ政府ガ言ヒ出シマシタ、ソレニ對スル分ガ約十一萬何千圓、十二萬圓近クノモノデアリマス、其外ニ今一箇所、肥前ノ

高島ノ炭坑ヲ蒸溜水ヲ造リマス、其副産物トシテ大變立派ナ鹽ガ出來マス、是ハ副業
デアリマスガ爲ニ生産費モ頗ル廉クアリマスシ、又其品質モ誠ニ精良デアリマスシテ、爲ニ
需要ガ多ク鹽ニテ居リマスカラ、之モ整理スルコトハ如何ナルモノデアラウカ、寧ロ小
野濱ノ分ト此高島ノ分トヲ今同殘スト云フコトニシマス、高島ノ四万何千圓減シテ
高島、小野濱ヲ合併シマス、十六万八千圓、此金額ガ浮イテ參リマス、ソレデ今ノ
端數ノ五万二千圓ト、今ノ二箇所ノ器械製鹽ノ十六万八千圓ヲ加ヘマシテ、約二十
万圓ノ金額ガ出マス、ソレデ二百四十万圓中カラ二十万圓ダケ削減シマシテ二百二
十萬圓ト致シマス、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、大體ヲ……

○村田保君 唯今鹽田ノ整理ト云フコトダケデアリマスガ、此鹽ト云フモノハ鹽田デ
ナクシテ段々器械鹽、ソレカラ枝條架式ト云フヤウナモノデ山形縣ナドデヤッテ居マシ
タガ、アレハ今ドウナッテ居リマスガ、アレハ方々デヤッテ面白クナイ、ソレカラ又他ノ鹽田
ト云フモノヲ拵ヘマシタガ是モ餘リ成績ガ良クナイ、千葉縣アタリデヤッテ居リマシタガ、
濱レタト思ヒマス、ソレカラ水戸アタリデ多クヤッテ居リマシタノハ鹽田デナクシテ濱邊ニ
持ッテ行ッテ鹽水ヲ撒イテ取ルト云フモノガアリマス、サウ云フモノモ矢張り這入ル積リデア
リマスガ

○政府委員(濱口雄幸君) 唯今御話ノ如クニ鹽ノ製造ニハ數種アリマシテ、枝條架
式ト云フモノモアリ、巖手縣ノ海岸デヤッテ居リマス、水戸邊ニモ海水直煮式ト云フモノ
アリマシテ、其他種々アリマスガ、詰リ今回ノ整理デハ器械製鹽トシマシテハ今ノ小野
濱ト高島ヲ殘スダケデ、其他直煮式ニ依リマス分モ枝條架式ニ依リマス所ノモノモ皆整
理スルト云フデゴザイマス

○村田保君 ソレハ二ツダケ殘シテ……

○政府委員(濱口雄幸君) ソレハ整理シマスル分デ、ドウモ是マデノ實績ガ何レモ面
白クナイノデアリマスカラ、殘リマスノハ沃度及硝石副産鹽、是レダケハ副産物ニナリマ
スカラ殘シタ方ガ宜シイト云フノデアリマス

○村田保君 東北地方ニハ皆海水ヲ一晝夜モカ、ッテ、ソレヲ釜デ煮シメテ居リマスガ、
サウ云フヤウナモノハ矢張り整理スル方デスカ

○政府委員(濱口雄幸君) サウ云フモノハ整理スル方デアリマス

○村田保君 鹽田整理ダケデハナイノデスカ

○政府委員(濱口雄幸君) サウデゴザイマス、殘ラズ整理イタシマス

○村田保君 サウスルト成ルホド鹽田ノ整理バカリデハナイデスカ、總テノ鹽業ヲ整理
スルト云フノデスカ

○政府委員(濱口雄幸君) 各地ノ製鹽地ノ整理デアリマス

○村田保君 今、小野濱ノ器械製鹽上ノ御話ガアツタガ、今試驗中ト仰シヤリマシ
タガ、私ハ三十五年ニ行キマシタノデ、私ドモノ見所デハ到底アツタモノデハ、アレガ繼
續スルコトハ私ハムツカシカラウト云フコトヲ申シタコトガアリマス、ト云フモノハ實ハ私ハ此
所ニ居ラレル、奥健藏ト云フ人ハ農商務省以來ノ何デ鹽ノ博士ノヤウナ人デアリマ
ス、鹽バカリノ技師デ農商務省カラ大藏省ノ方ニ行ッテ居ルノデ、ズット初メカラ私ドモ
ト一緒ニヤッテ居リマシタ、殆ド私ハ日本全國ヲ見ニ行ッタノデ奥君ナドハ能ク知ッテ居

リマス、ソレカラ島ノヤウナ所ハ整理スルノデアリマスガ、天草アタリニモ隨分アリマスガ、
又五島ナドニモアリマスガ、ア、云フ島ノ製鹽ノ場所ハ極ク微々タルモノデアリマスケレド
モ、ア、云フ所マデ整理ナサルコトニナリマスガ、其邊ハ矢張り御調ベニナッテ居リマスガ
○政府委員(濱口雄幸君) 少シ是レマデノ説明ニ申落シマシタガ、沖繩縣、鹿兒島
縣ノ中ノ種子島デアリマシタカ……鹿兒島縣ノ中デ大島、種子島、是ダケハ詰リ沖繩
縣ニ準ズルモノトシテ、ソコダケハ整理イタシマセヌ、即チ自辨自給ニ任カスト云フコトニ
ナッテ居リマスガ、其以外ノモノハ皆整理イタシマス

○村田保君 高島ハ私ドモハ副産物デヤッテ居ルカラ宜イト思フケレドモ……

○政府委員(濱口雄幸君) ドウモ器械製鹽ト云フモノハ何所モ到底ムツカシイト思ヒ
マス

○村田保君 是ハ私ドモモ矢張り十分ナコトハ出來マスमित思ヒマスケレドモ、矢張
リ整理ノ中ニ入レテ置キナサラヌト云フト偏頗ガ出來ヤシナイカト思フ、ソレカラ山口縣
ノ猿島デスカ、アスコモ矢張り器械製鹽ノヤウナモノデスカ、本當ノ器械製鹽デモナイガ、
アレモ今ダニヤッテ居ルダラウト思ヒマス、山口縣ノ猿島トカ云フ島デアリマスガ、アスコモ
矢張り蒸氣ヲ用井テ鹽ヲ拵ヘテ居リマス、猿島ト思ッテ居リマスガ、……

○政府委員(濱口雄幸君) 彦島デスカ

○村田保君 間違ヒマシタ、彦島デスカ、アスコモヤッテ居ル、ソレハ蒸氣デヤッテ居リマ
ス

○政府委員(濱口雄幸君) 僅バカリ……

○村田保君 連モ大シタコトハ出來ナイ、小野濱デモ大シタコトハ出來ナイ、是ハ磐城
炭ノ層ヲ使ッテヤリタイト云フノデアリマスガ、到底アツタコトデ行クモンデナイ、併シ小野
濱アタリノ器械ノモノモ今度政府ノ初メノ御考デハ整理ナサル積リデアツタカラ東北ニ在
ルヤウナモノハ皆整理ラシナサラナケレバイカヌト思ヒマスガ……

○政府委員(濱口雄幸君) 最初ノ計畫デバ、ソレモ這入ッテ居リマシタガ、是ハ區域
ヲ決メマシテ其區域外ノモノハ皆整理スルト云フ案デ大體出來テ居リマスガ、段々研
究シテ見ルト云フト、アスコハ大變器械ノ設備ガ大袈裟ニヤッテ居リマシテ、經營者ノ鈴
木ト云フ人ハ發明家デアリマシテ種々ノ新規ノ器械ヲ發明シマシタリ、或ハ外國カラ
輸入シテ新規ナ器械ヲ拵ケマシタリシテ大キナ規模ニナッテ居リマス、サウシテ出來
マス所ノ鹽ト云フモノハ一番多イトキニモ僅ニ二百七十萬斤デアリマシテ許可額ノ未ダ三
分ノ一ニモ達セヌト云フ今日デアリマシテ、アレバ今日整理シマスト云フコトニナリマスレ
バ内地ノ鹽ノ減ル高ガ百七十萬斤ダケ減ルト云フコトニ過ギマセヌ、其代リ臺灣關東
州ノ鹽ヲ入レマススト百斤ニ付イテ二十七錢ノ利益ガアツテモ百七十萬斤ニ對シテ七千
幾ラカノ利益シカアリマセヌ、サウシテソレヲ買收シマスニ使フ金ガ幾ラカト云フト十二萬
圓要ルト云フ今日デアリマス、僅ニ七千クラ井ノ利益ヲ得ル爲ニ十二萬圓ノ金ヲ費ヤス
コトハ餘ホド考ヘモノデアリマス、ソレデ若シ將來數量モ殖エマセウ、本人ノ計畫デハ一億
萬斤ヲ造ルト云フ計畫デアリマスカラ、段々殖エテ來マセウ、現ニ設備シテ居ル器
械ノ働キガ出來ルト云フ時期ニ達シマシテ此鹽ヲ減セバソレダケ臺灣關東州カラ這入
ルモノガ増シマスカラ隨ッテ其差異ガ多クナルト云フ時分ニナリマスレバ十二萬圓クラ井

ノ金ヲ投シテ年々ノ利益ガ多イカラ政府ノ利益ニナルト云フコトモアリマセウガ、今何
シロ僅二百七十萬斤ノ鹽ヲ得マス爲ニ十二萬圓ノ金ヲ出スト云フノハ彼所ノ試驗所ヲ
買上ケルト云フ點ノミカラ言フモ餘ホド不經濟ナル、又本人ノ意向モ餘ホド奮發シ
テヤッデ見ルト云フヤウニ承知シテ居リマスカラ、アレハ今回ハ殘シテ置クト云フ積リテ居
リマス

○村田保君 私ハ別ニ……整理スレバ斯ナモノグラウト思ヒマス、一字一句改正ス
ルト云フコトニナリマシテハ容易ナラヌコト、思ヒマスカラ、私ハ別ニ意見ヲ述ベマセヌ

○仁尾惟茂君 意見ヲ述ベテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(男爵寺島誠一郎君) 御質問モ無イヤウデアリマスカラ討議ニ移リマス、御
意見ノ御アリニナル御方ハ……

○仁尾惟茂君 本案ハ最モ此離散點ニシテ居リマス所ノ不利益ナル鹽產地ヲ整理シ
テ、サウシテ大産地ニ纏メル、又之ニ替ヘル所ノ利益、又節約シ得ル所ノ經費等ノ利
益ヲ以テ、サウシテ鹽ノ價ヲ廉クシテ一般消費者ニ便益ヲ及ボサムトスル所ノ案デゴザイ
マス、大體ノ方針ニ於キマシテハ最モ是ハ嘉ニスベキ案ト考ヘマス、又本案ノ最モ主眼
ト致シマス交付金ノ當否等ノコトモ能ク過日以來質問等モ致シマシタシ、調査ヲ致シ
マシタガ、コレガ定メ方、竝ニ下付ノ割合等ニ於キマシテモ第一失業者ニ對シテ、轉業
ノ補償ヲ與ヘマス、又此大切ナル所有鹽田ノ禁止後ノ價格ノ損減ニ對シテモ相當ノ
補償ヲ與ヘル、其他、他ニ使フコトノ出來ナイ所ノ專業ノ建物、器械器具等ニ對シテモ
ソレノ價格辨償ノ途ガアリマス、殊ニ又補償ノ割合ナドモ專業者ニ對シテハ二割ヲ
與ヘ、又所有鹽田ニ對シテハ一般地主ノ利益等モ精密ニ調査ヲ致シマシテ凡ソ五歩ニ
回ハルト云フ所ヨリ算當ヲ取ツテ與ヘテアリマス、サウシテ下付セラル、所ノ公債ハ是亦
五歩ノ利ヲ以テ下付セラル、コトニナツテ居リマスノデ、餘ホド總テノコトガ鄭重ニ補償ヲ
與フルコトニナツテ居リマスレバ、此法ノ爲ニ失業イタシマス者モ各其所ヲ得テ各適應
ノ業ニ就キ得ラルルト存ジマスレバ、此法ノ恩典ノアリマス所、又各業者ノソレノ圓
滿ニ業ヲ就キマス等ノコト、此法案ナレバ決シテ遺憾ナイコト存ジマス、又衆議院ガ修
正ヲ與ヘテ居リマス所ノ第七條即チ行政訴訟ヲ許シマスノ點ハ、是ハ元來此法律ノ補
償ト申シマスモノハ、國ノ恩典ニ出マス所ノ性質ノモノデアリマス、ソレニ對シテ行政訴
訟ヲ許スト云フノハ法ノ性質ニ於テ如何ニモ可笑シイヤウニ考ヘマスデアリマスガ、併シ
縱シ之ヲ許シマシテモ、決シテ行政訴訟ガアルト致シマシテモ施行上ノ進行、竝ニ決定
ニ對シテハ別ニ妨ガハナイデアリマス、シテ見レバ實害ナキモノト思ヒマスカラ、此修正
ノ儘ニ差措イテ宜カラウト考ヘマス、又第八條ノ交付金總額ニ對シテ二十萬圓ノ減額
ヲ致シテ居リマスガ、是亦減シマシタ所ガ政府ノ實行上ニ差支ナイト云ウテ同意ヲ
スレバ、能ク審議モ致サナレバナリマセヌガ、政府ハ實行上ニ差支ナイト云ウテ同意ヲ
表シテ居リマス、總體ノ金ノ減シマスノデアリマスカラ、是モ亦此儘贊同ヲ表シテ宜シイ
コトト考ヘマス、ソレ以上ノ理由ニ依リマシテ本案ハ衆議院ノ修正ヲ合セテ全體ヲ贊
成イタシマシテ本案ノ成リ立ツコトヲ希望イタシマス、付キマシテハ此際一ニ希望ノ點ヲ
申述ベテ置キタイト考ヘマス、過日委員中ヨリ質問ノ此整理ハ一時的ノモノデアルカ、
又ハ永久ニスベキモノデアルカト云フヤウナ御尋ニ對シマシテ、政府ハ此整理ハ是レ限リ

打切ルト云フ答ガアリマシタガ、其政府ノ答ハ果シテ一時的デアルカ、又ハ永クヤルカト
云フコトハ、強ヒテ此所デ論ジマスニモ及ビマセヌガ、唯、一ツ希望ヲ致シマスノハ、大體
不利益ナモノハ整理シテ、サウシテ其得ル所ヲ以テ鹽價ヲ廉クシテ一般消費者ノ便益
ヲ圖ルト云フ方針ヲ以テ整理イタシマス、以上ハ、實ハ今少シ此製鹽ヲ多クシテハ如
何ト云フ本員ナドモ考テ持ッテ居リマスナレドモ會期切迫ノ際デ委シク調査ヲ致ス暇モ
ゴザイマセヌ、又二ツニハ政府委員ノ答フル所デハ此以上製鹽ヲ多クスレバ供給上如何
デアラウカト云フ取調ベモアリマス、是亦至極大事ナコトデアリマスカラ、是非トモ之ヲシ
ナケレバナラヌト云フコトハ無イデアリマスカラ、今暫ク是ハ差控ヘテ居リマスガ、此鹽
田將來ノ事ヲ考ヘテ見マスルノニ、ドウシテモ總テノ交通機關ノ發展、物價ノ關係トシ
テ必ズ徒ラニ生産費ノ高クシテ單ニ收入ニ依テハ不利益デアル、又其關係上詰リ
一般國民、消費者ニ高イ鹽價ヲ供給シナケレバナラヌト云フヤウナコトニナリマスモノアリ
マス、デ、サウ云フモノガ將來生ジテ來マスルトキニハ、ドウカ一ツ再ビ整理ヲシテ、成ルベク
不引合ノモノハ減ジテ、十分能ク努メ、能ク働イテ、生産費ヲ少クシテ鹽價ヲ廉クスル
ヤウニ、鹽田ヲ益、保護シテ行クト云フ方針ニ一ツ願ヒタイト考ヘマス、デ、又モウ一ツ
希望ヲ致シテ置キマスルノハ固ヨリ此制限ハ政府ノ權内ニアリマスルコトデアリマスカラ
是ヨリ實際施行ヲスルニ當リマシテモ、若シ整理ノ方針ニ違フテ不利益ナルモノ、即
チ民業ニ取ツテモ官ニ取ツテモ、兎モ角モ不利益ナルモノガアルト云フコトニハ、此交付
金總額ノ範圍内ニ於テ出來得ルダケ整理ヲ精密ニ調査ヲシテ、官民共ニ不利益ニナラ
ヌヤウニ一ツ致シテ貫ヒタイト考ヘマス、又愈々存置スルト云フモノニ對シテハ、成ルベク
一ツ收納、其他賣捌等、營業者ノ便益ヲ圖ルト云フ努力ヲレムコトヲ希望イタシマス、是
等ノ希望ヲ以テマシテ本案ニ贊成イタシマス

○村田保君 私モ此製鹽地整理案ニハ中ノコトハ兎モ角モ大體此事ハ最モ贊成ノ一
人デアリマスシ、ソレカラ之ヲ是非整理ヲシナクチャナラヌト云フコトヲ最初カラ唱ヘテ居
タ一人デモアルデス、ソレニ付キマシテハ、少シ餘リ長クナツテハナリマセヌカラ、簡單ニ一
ツ鹽ノ沿革ヲ御話申上ゲテ置イタラバ、委員長其他委員ノ御方ニモ御參考ニナルダラ
ウト思ヒマスカラ御話申上ゲテ置カウト存ジマス、抑此鹽專賣ト云フモノノ成立ノ初
リハ、ドウ云フコトカラ起ッタカト申スト云フト、詰リ此日本ノ鹽ト云フモノハドウシテモ禁
物ヲ用非ナケレバ出來ナイ、ソレデ又天氣ガ續カナケレバ出來ナイ、雨ガヒドク降リマシタ
リスルト出來ナイ、ソレデ天氣ガ續キマスルト、ソレ故ニ其鹽ト云フモノガ廉クナル、雨ガ
續キマスルト出來ナイカラ鹽價が高クナル、鹽ノ相場クラ井時々刻々變ハルモノハナイ位ニ相
場ガナツテ居リマス、トコロガ明治二十六年頃……二十六年デアリマシタカ、非常ニ
天氣ガ續イテ、非常ニ鹽價が廉クナツタ、ソレデ二十六年ハ殆ド廉クナリマシタ、一石ノ代
價ガ二十六七錢ニ下ツタコトガアル、ソレデドウモ焚物ハ年々高クナル、到底コレデハ鹽ト
云フモノハ引合ハヌ、鹽價が澤山出來ルト云フコトニナツテ來タ、ソレデドウモ此鹽ト云フモ
ノハ其前二十州地方(聽取難シ)デハ掛合ガアリマシタガ皆サウ云フ事ハ行ハレナイ、
詰リ販路ヲ廣クスルヨリ外ニ仕方ガナイト云フ所デ丁度二十七年ニ日清戰爭ノ初マリ
ニ臨時議會ヲ廣島縣ニ設ケタコトガアル、トコロガ此十州地方ノ多額納稅議員ト云フ
モノハ大概其製鹽……鹽田所有者デアアル、又十州地方ノ金持ハ鹽田所有者ガ一番

金持ノヤウニナツテ居タデス、ソレデ多額納稅者ハ十州地方ノ、殆ド皆此鹽業者デア
ル、ソレデ此機ニ一ツ鹽ノ直段ヲ持上テヤウト云フコトニ付イテ、宮島ニ皆ア、云フ實
業者ガ集リマシテ……鹽業者ガ集リマシテ、サウシテ此十州鹽田同盟會ト云フモノヲ一
ツ設ケテ、サウ致シテ是非日本ノ鹽業ノ發達ヲ圖ラヌケレバナラヌ、付イテハ丁度其戰
争ガナシマシテ支那ト云フモノハ隨分一石ノ鹽ガ八「テール」モスル、非常ニ高イ、ソコヘ
持ッテ行ッたら條約改正ノ上テ第一番ニソレヲ入レテ貰ッテ、サウシテ其支那ニ鹽ヲ
送り出スコトニシヤウト云フコトヲ、マア目的ニシテ十州鹽田同盟會ト云フモノガ出來タ
ノデ、其時分……トコロガ、ドウモコノ是レハ大阪盛シナ會ヲ開キマシタ時分ニ、近衛公
館ナドモ大變御贊成ニナツテ會長マデヤツテ下スッタコトガアルデス、ソレカラソナラバ支那
ハ鹽ト云フモノハ、ドノクラ井缺乏シテ居ルカ、實際ドノクラ井持ッテ行ッたら賣レルモノヤラ
ドウモ其販路ガ分ラヌ、又實際ドノクラ井鹽ノ出來ルト云フコトモ分ラヌ、ソレ故ニ是ハ
ドウシテモ一ツ日本カラ相當ノ人ヲ出シテ調ベテ貰ハナケレバ、ドウモ民間デハ出來ヌト
云フノデ、丁度アレハ二十七年デシタカ、貴族院ニ於キマシテハ、私が發議者ノ一人デ
アリマシテ、サウシテ支那ノ鹽ハドレ位、鹽價ハドレ位カ、段々細カイ調ヲスル人ヲ出シテ
貰ヒタイト云フコトヲ政府ヘ建議シタ所ガ政府モソレヲ容レマシテ、サウシテ第一番ニ遼
東半島ノ鹽ヲ調ベニヤルコトニナツタ、其時分ニ政府カラ命ゼラレタ人ハ此所ニ居
ラレル奥健藏君ガ一人、又民間カラハ前ニ衆議院議員ヲシタ人デ、何トカ言ヒマシタ
ナ(奥健藏君ノ方ヲ見テ)「アナタト一緒ニ行ッタ人ハ……井上甚太郎ト云フ人、是ハ大
變ニ鹽ノ熱心家デス、矢張り香川縣ノ者デスガ、ソレデ別ニ衆議院議員自由黨ノ方
デハ皆ソレガ調ベテ居リマシタ、アノ人デス、アノ井上甚太郎君ト、奥健藏君ノ二人
ガ調ベニ行ッテ、サウシテ遼東半島ノ鹽ヲ調ベマシタ、ソレノ元トハ何所カラ云フト、十
州鹽田同盟會ガサウ云フ事ヲシタノデアリマス、ソレカラ其報告ヲ待ッテサウシテ大ニヤラ
ウト思ッテ居ッタ所ガ、兩人ノ報告ガ案外デアッタ、向フニハ鹽ガ澤山アル、向フハ鹽田ノ
縁ニ八年モ九年モマルデ鹽ガ溜ッテ居ル、一石ノ鹽ヲ勘定シテ見ルト七八錢グラ井ノモノ
デアル、向フデハ實ニ澤山鹽ガアル、ナゼト云フニ、天日製鹽デアリマス、天日デアリマ
スカラ焚物ヲ用ヰズシテ拵ヘルコトガ出來ル、到底日本カラ之ヲ持ッテ行クコトニナツテモ
駄目デ、向フヨリ高イト云フノデアツテハ、到底日本ノ鹽ハ潰レテ仕舞フ、是ハ途方モナ
イ話ダト云フ報告ニナツテ來タデス、ソレデ此十州鹽田同盟會ノ錄田君ナドモ矢張り
其一人デアリマス、ソレデトウノ立消ニナツテ仕舞ッタ、目的ガ外レテ仕舞ッテ先ヅ終
ニソレハ消滅シテ仕舞ッタ、トコロガ二十九年デゴザイマス、二十九年ニハ大變ニ雨量ガ
續イタ、雨量ガ續イタモノデスカラ、鹽ノ直ハ俄ニ高クナツタ、急ニ鹽價ト云フモノガ暴騰
シテ來マシテ、高イトキハ小賣ナドハ一石ノ鹽ガ八圓餘ニナツタ、ソレデアルカラドウモ甚ダ
非常ナモノデアル、一石ノ鹽ガ日本デハ八圓グラ井ニマデナツタ、サウスルト實ニ外國人ナド
ト云フ者ハ眼ノ著ケルコトノ早イモノデ、忽チニ英吉利獨逸カラ鹽ヲ持ッテ來タ、ソレマデ
ハ日本デハ外鹽ト云フモノハ藥用ニ用ヰルコト「デーブルソルト」グラ井ノモノデ、漸ク金ニ
シテ二千圓グラ井シカ稅關デ調ベテ見ルト這入ラナイ、トコロガ忽チニ日本ハ八圓ニモナ
ルト云フコトヲ言ヒ出シタモノデアリマスカラ、向フニハ澤山鹽ガアツテ廉イカラ、忽チニ英
吉利ノ鹽ノ大キナ會社カラ來タ、ソレカラ獨逸ニハ澤山鹽坑ガアルカラ、ソコカラシテ

ドンノ持ッテ來テ二十九年ニハ十三萬圓カラ這入ッテ來テ、三十年ニナルト三十萬圓
モ這入ッテ來タ、ソコデ連モ是デハナラヌト云フコトヲ又言ヒ出シタ、實ニ日本ト云フモノ
ハ外國カラ何カ這入ルト……第一ニ綿ト云フモノモ日本ノ綿ト云フモノハ直グ潰サレル、
今ノ讃岐ノ產物デハ綿ト砂糖ト鹽ヲ持ッテ居ル、讃岐ノ殿様ハソレガ爲ニ大變ナ金持
チダト云フ位デアッタ、是ガ砂糖デモ綿デモアノ通り外國カラ持ッテ來ルカラ、日本ノ綿業
モ、ソレカラ砂糖モ段々アノ通り潰レテ來タ、唯殘ッテ居ルハ鹽ダ、是モ段々外國カ
ラ這入ッテ來テ營業ヲ潰サレルト云フコトニナツタ、是デハナラヌト云フノデ、二十九年ニ鹽
業協會ト云フモノヲ設ケマシタ、ドウシテモ是ハ民間デハ抛ッテ置ケヌト云フコトデ、此鹽
業協會ヲ設ケマシテ、私ハ其協會ノ會長トナリマシタ、サウシテドウシテモ日本ノ鹽ノ改
良ヲ圖リ、外國ノ鹽ヲ防ギ、日本ノ鹽ノ改良ヲ圖ッテ廉クシナケレバナラヌト云フノデ、
鹽業協會ト云フモノヲヤリマシタガ、ナカノく是ハ民間ハカリデハイケマセヌカラシテ、又
一ツ政府デ調査局ガ欲シイト云フノデ、是モ貴族院デ私が發議者ノ一人デ鹽業調査
會ト云フモノヲ設ケルコトヲ建議シタ、是モ政府ハ容レラマシテ、三十一年鹽業調査
會ト云フモノヲ政府ハ設ケタ、サウシテ十州地方其他ノ鹽業者、貴衆兩院議員ト云フ
ヤウナ者ヲ集メテ、サウシテ此鹽業調査會ト云フモノ、委員ヲ設ケタ、其時分、私ニ鹽業
調査會會長ト云フモノヲ政府カラ命ゼラレマシタ、サウシテ鹽業者ノ意見ヲ聞キマシテ、
鹽業ノ改良ヲ圖ル、ソレカラ一方デハ農商務省中ニ鹽業調査所ト云フモノヲ設ケタ、ド
ウシテモ政府ガ調査シテ廉クシナケレバイカヌト云フ、其結果ガ今ノ鹽業調査デアル、ソ
レカラ廣島縣ノ松永ヘ持ッテ行ッテ調査所ヲ設ケ、一ツハ千葉縣ノ津田沼ヘ設ケルコトニ
ナツタ、ソレデ松永デハ金輪式ナドト云フ機械デアリ始メタ、サウシテ改良ヲ圖リ段々シマ
シタガ、ナサケナイコトニハ日本ノ鹽ト云フモノハ平均ヲ取ッテ見マスルト、鹽化曹達、鹽
分ト云フモノハ漸ク六十一「プロセント」シカ無イノデス、日本ノ一般ニ使フ鹽ノ平均ハ
六十六「プロセント」デ、アトハ皆複雜物デアル、ソコデ外國ノ鹽ヲ取寄セテ見ルト、全
ク純鹽デ、獨逸アタリノ鹽ヲ見マス、硝子デカ鹽デカ分ラヌ位ニ透明デアル、ソレデ全
ク少シモ交ゼ物ガ無イ、其管デス、礦物デアリマスカラ、唯掘ッテ來レバ宜イノデスカラ、
硝子ノ様ニナツテ居ル、サウ云フモノデスカラ、チットモ複雜物ガ無イ、ソレカラ支那ノ鹽デ
モ九十四分グラ井デアル、支那ノ鹽ガ惡イイト云ツテモ日本ノ鹽ヨリ遙ニ良イ、朝鮮ノ
鹽ハドウダ、朝鮮人デモ日本ノ方ガ惡イイカラ日本ノ鹽ハ食ハナイ、サウシテ見ルト、世界中
デ日本人ホド六十一「プロセント」ト云フサウ云フ鹵汁ナドノ這入ッテ居ル鹽ヲ食フ者ハ全ク無
イ、ソレハ餘ホド調ベテ見タガ、世界中デ日本人ホド下等ノ鹽ヲ喰ッテ居ル者ハ全ク無
イ、ソレハナゼカト云フト、鹽ヲ「更ニ惡クスル」、ト云フモノハ目方賣ルモノデスカラ、
成ルタケ目方付ケヤウト思フモノデカラシテ、鹵汁ト云ツテ釜デ煮立テテ醬油ノヤウニ赤
クナツタ棄テルモノヲ殊更ニ其中ニ入レテ目方付ケルト云フヤウナコトデアリマスカラ、大
變ニ惡イイ鹽ダ、ソレヲ甘シテ日本人ハ食ベテ居ル、實ニ耻カシイコトニハ、朝鮮人ヨリ
モ劣ル鹽ヲ日本人ハ食ベテ居ル、ドウシテモ鹽ノ改良ヲ圖ラナケレバイカヌト云フノデ、色
民間ニ何シタ所ガ、到底コイツガ容易ナコトデハイカナイ、ソレデドウシテモ是ハ政府ノ
專賣ニシテ貰フヨリ外ナイト云フコトヲ私ハ實ハ考ヘタ、ソレデ此頃ハ政府ノ專賣ニシテ

實テ政府が專賣ヲスレバ鹽モ改良シテ廉クモナリ、或ハ良イ鹽モ、得ルコトが出来ル
シ、外國カラ這入ル鹽モ防グコト出来ル、ソレデ政府ノ專賣ト云フコトデナケレバ到底
此日本ニ於テ我々ハ良鹽モ食フコトが出来ズ、改良ト云フコトハ出来ヌト云フコトガ鹽
業協會、竝ニ鹽業調査會ナドノ考ヘデ、ドウシテモ政府ノ專賣ニシナケレバ良イカヌト云フコ
トニ早ク氣が付イタ、此政府專賣ノコトハ鹽業協會、鹽業調査會ノ意見デアツタノデア
リマスカラ、政府ノ迭ハル毎ニ總理大臣ニ私ハ第一番ニ伊藤、或ハ山縣、ソレカラ今ノ
桂、皆ニ私が説イタ、皆ハ賛成デアリマシタガ、ナカ／＼此鹽專賣ト云フコトハ喧マシ
イ、今日デモアノ通り衆議院アタリデモ頻ニ反對シテ居リマスケレドモ、實ハ私ハ本當ニ
日本ノ鹽業ノ沿革ヲ能ク調ベタラ、ドウシテモ反對ハ出来ナイと思フ、併ナガラ是ガ專賣
ニナリマシタカラ、今日ハ成ルホド鹽ハ高イニハ違ヒナイ、併ナガラ高イノハ斯ウ云フ整理
デモシタラ宜カラウ、高イモノヲ政府ガ買フカラ據ロナク斯ウ云フコトニナリマスカ、併ナガラ
鹽ノ良イノヲ食ベルコトニナリ、皆サンモ白イ鹽ヲ見ルコトが出来ヌトハ、全ク政府ガ專
賣ニシテカラ此ノ方デアリマス、其以前ト云フモノハ、マア言フテ見ルト、ズル／＼水が出
ルヤウナ惡イ鹽ヲ食ベタモノデアアル、今日政府ハ六十「プロセント」ト云フモノハ買ハヌデ
セウ、七十「プロセント」以下ノモノハ政府ガ買ハヌカラシテ、今日ハ本當ノ白イ鹽ヲ食ベ
ルヤウニナツタ、ソレハ以前ハ皆サンハ鹽ト言ヘバ白イモノと思フタデモウガ、決シテ白クナ
イ、アノ通りヒドイ鹽デアツタ、ソレガ今日ハ白イ人竝ニ鹽ヲ食ベルヤウニナツタノハ、私ドモ
專賣局ノ出来タ御蔭デアルト思フ、ソレデ私ハ一方デハドウシテモ今度アタリハ政府ハ
專賣局ヲ設ケタ上ニハ鹽ヲ改良シテ鹽ト云フモノヲドウシテモモチツテモ廉ク拵ヘ、サウ
シテ良イ鹽ヲタベサセルト云フコトハ專賣局ハ忘レテハ困ル、ソレデケハ元ノ起リハサウ云
フノデスカラ……私ドモモサウ云フ趣意デ元ハ起ツタノデスカラ外國ノ鹽ヲ防ギサウシテ日
本ノ鹽ヲ改良シテ廉クスル、サウシテ良イ鹽ヲ拵ヘルコトヲ目的ニシテ厄鬼トナツテ專賣
ヲ拵ヘタ一人デアアル、政府デモ固ヨリ、ドウシテモ專賣局ト云フモノヲ設ケラレテ良イ鹽ヲ
廉ク供給スルト云フコトニシテ戴カナケレバナラヌ、ソレニハドウシテモ整理ト云フモノヲシ
ナケレバイカヌ、ナゼト言ヘバ日本ノ鹽田ハ區／＼ニナツテ居ル、ソレデ十州地方アタリノ鹽
田ト云フモノハ一町ノ鹽田デ以テ鹽ガ千五百石カラ多ク取ルトキハ二千石モ取レル、他
ノ地方ニ行クト一町ノ鹽田デ漸ク二百石モ取レ、便宜イ方デアアル、サウ云フヤウニ同ジ
鹽田デアリナガラ片／＼ハ二千石モ取レル、片方デハ二百石モ取レヌ、ソレデ入費ハドウカ
ト云フト同ジコトデアアルカラ、サウ云フ方ハ餘計ニ高クシナケレバナラヌト云フヤウナ譯デ、
ドウシテモ鹽ガ高クナル、サウ云フ無益ナ處ノ地方ノ鹽田ト云フモノハ是ハ止メテ仕舞ハ
ナケレバナラヌ、到底是ハ止メテ仕舞ツテ、サウシテサウ云フ澤山取レル利益ノアル所ノ
鹽田デケラ殘シテ、サウシテサウ云フ僅カシカ取レヌト云フヤウナ鹽田ヲ止メル、サウ云フ
所ノ鹽田ハ少シシカ取レヌカラ是非物ガ高クナル、ソナ高イ物ヲ政府デ買フノハ失錯
デアアルカラ之ヲ整理シテ、サウシテサウ云フ鹽田ヲ止メサセル、其不足ト云フモノハ今日ハ
臺灣デカラ入レル、臺灣ノ鹽田ノ鹽ト云フモノハ皆廉ク出来ル、コナラヘ來テ再製シタ
所ガ僅カ三十錢カ四十錢クラ井出出来ル、サウ云フ鹽ヲ若シ足リナイトキニハ補給シタナ
ラバ宜イ、日本ノナカ／＼不適當ナル鹽ヲ無理ニ拵ヘルヤウナ鹽田カラ高イ鹽ヲ買ツテ、
ソレヲ高ク民間ニ賣付ケルト云フコトハ面白クナイ、ソレデ整理サレルト云フコトハ最モ

私ドモ適當ナルコトダと思フ、ソレ等ノ理由ヲ以チマシテ私ハ之ニ賛成デゴザイマス、併
シ中ノ條ニ至リマシテハ、チツトハ私ハ意見ハアリマスルガ、今日サウ云フ意見ヲ言ツテ居ル
場合デナイ、大體ニ於テ整理シテ鹽ヲチツトデモ廉クシテ供給スルコトが出来、サウシテ
良イ鹽ヲ一般ニ供給スルト云フコトヲ努メテ戴キタイ、他ニ私ハ是モ餘計ナ話デスケレ
ドモ、私が一遍此東京日本橋俱樂部ト云フ所カラ私ニ來テ水産ノ話、鹽業ノ話ヲシテ
呉レト云フコトデ話ヲシタコトガアル、其時分ニ今ノ高木兼寛君ガ幹事デ、私が鹽ノ話
ヲシマシタ所ガ、アトデ斯ウ云フコトヲ言ハレタコトガアル、私ハ醫者ノ方デ、日本人ニハ
特ニ何ノ病氣ガ多イカト調ベテ見タ所ガ、日本人クラ井腸胃ノ病ノ多イ所ハ世界中ニ
無イト、高木兼寛君ガ私ニ言ツテ居ル、ドウモ米ヲ食フ爲デヤナイカと思フガ、ドウモ米ヲ
食フト云フ者ハ他ニモアルケレドモ、ドウ云フ譯デカ日本人ニハ腸胃病ガ世界ノ比較上
多イ、今オ前ノ話ヲ聽イテ、世界中デ日本人クラ井古來下等ナ鹽ヲ食ベテ居ル者ハ無イ
ト云フコトカラ私ハ大キニ感ズル、或ハ鹽ト云フモノガ原因スルモノデハナイカト云フコトヲ
言ツテ居ラレタ、是ハ餘計ナ話デゴザイマスガ、サウ云フコトガ原因シハセヌカト云フコト
デゴザイマシタ、私ノ當局者ニ望ミマス所ハ整理ナサルニ、整理サレタカラニハ不平ハ起
ルニ相違ナイ、何レ決シテ誰モ之ヲ喜ンデ有難イトハ鹽業者ハ言ハナイ、中ニハ不平モ
起ルニ相違ナイ、併シ是ハ一般ノ整理上仕方ガナイ、多少異議ヲ言フ者ガゴザイマセウ
ガ、サウ云フコトヲ願ミル場合デハナイ、ドウゾ專賣局ト云フモノハ日本バカリデハナイ、
歐羅巴ニモ大分專賣シテ居ル所ガアルカラ、私ハ專賣ト云フコトニナツタナラバ鹽ト云フ
モノハ健康ニ宜イノヲ一番ニシテ百分ノ零「コンマ」五ト云フ血ヲ造ルト云フ良イ鹽ヲ拵
ヘナケレバナラヌ、其クラ井井ノモノデアリマシテ或外國人ハ斯ウ云フコトヲ言ツテ居ル、日
本ノ鹽ハ是ハ食料デアアルカラ、藥料デアアルカラ、是ハ下劑ニ用井ルガ宜イト云フコトヲ言ハ
レタ、其クラ井井カシイ譯デゴザイマスカラシテ、ドウゾ廉ク良イ鹽ヲ造リ出スト云フコト
ヲ、ソレデケハ是非努メテ戴キタイ、實ハ鹽ノ話ヲシタナラバ私ハ一日クラ井掛ツテモ諸方
ノ鹽ノ話ハアリマスガ、ソナ餘計ナ話ハ致シマセヌ、唯贊成ノ趣意ト當局者ニ向ツテハ
良イ鹽ヲ廉ク皆ニ供給スルケノコトヲ望ンデ置キマス

○子爵前田利定君 此委員會モ三回モ引續キマシテ御開キニナリマシテ、慎重ニ御
調査ニナリマシタ、自分ノ疑ノ點モ能ク了解が出来マシタ、鹽專賣ト云フコトガ繼續シ
テ行ク以上ハ、鹽田整理ト云フコトモ甚ダ必要ナコトデアアル、ソレニ伴ツテ斯様ナ法律モ
亦必要ナコト、認メテ居ルデアリマス、尙又水産界ノ「オノソリチー」ト言ハレル所ノ村
田君、又專賣局ニハ當初カラ御就職ニナツテ御居デニナツタ仁尾君等ノ御説ヲ承リマ
シテ、一層此法律案ハ目下必要デアルト云フコトヲ認メテ贊成スル次第デアリマス、唯
私ハ此本案ニ對スル衆議院ノ第七條ノ修正ニ付キマシテハ反對ノ考ヲ持ツテ居ルデア
リマス、即チ政府ノ原案ヲ宜シトスルモノデアリマス、併ナガラ斯様ナコトヲ申シタカラト
テモ決シテ仁尾君ノ御説ニ反對ヲ申スト云フ次第デハゴザイマセヌ、從來行政訴訟ヲ許
スト云フコトハ餘ホド範圍ヲ狹クシテ置ク方ガ行政法上然ルベキコトデアルト云フ、豫ネ
テサウ云フ考ヲ持ツテ居リマスノデ、此際宿論カラシテ自分ノ所見ヲ申述ブルニ過ギナイ
次第デアリマス、御承知ノ如ク行政訴訟ヲ許ス場合ハ即チ官吏ノ異法處分、ソレカ
ラ私人ノ權利ノ毀損ト云フコトノ二ツノモノヲ要件トシテ居リマスノデアリマスガ故ニ、

假令官吏が異法ノ處分ガアツカラテ直チニ一人ノ權利ノ問題ガ起ツテ來ルコトハ
ナイト考ヘテ居リマス、又法律ノ命ズル所ニ依リマシテ賠償ヲ致シマス場合ニ於キマシテ
モ其金額ノ標準等ハ是ハ即チ行政廳ノ認定權ニ依ツテ定メラレモノデアリマシテ、其
金額ノ多少ニ依ツテ行政訴訟ヲ提起スルコトハ出來ナイモノト私ハ信ジテ居ル
デアリマス、申スモナク斯様ナ恩惠ノ處分ニ付イテハ個人ガ當然要求スル權利ガ
無いモノデアリマスカラ、斯様ナコトニ付イテ行政訴訟ヲ許スノハ行政訴訟ノ濫訴トナリ
ハシマセヌカ、政府ガ衆議院ノ修正ニ御同意ニナツタ御理由ヲ承リマス、ドウモ其御理
由ガ少シ薄弱デアツテ唯斯ウ前例ガアルカラ、ソレト同様ニ看做シテ行政訴訟ヲ許スコト
ニ付イテハ反對ヲシナイト云フノガ一理由デアル、又一ツニハ官吏ガ不當ノ處分ヲスル
コトガアルカモ知レヌト云フ疑ガアル爲ニ修正サレタモノト思フカラシテ、法制上ニ於テハ
甚ダ面白クナイトハ思フケレドモ暫ク反對ヲシナイト云フヤウナ御理由デアリマシテ、法制
上面白クナイト云フコトハ政府ニ於テモ認メラレテ居ルコトト思ヒマス、又前例ガアルカ
ラト申シマシテモ、誤ツタル前例ハ將來之ニ則ツテ行ク必要ハ無いデラウト考ヘマス、昨年
デアリマシタカ家祿賞典祿ニ關スル法案ヲ提出ニナツタ時分ニモ、行政訴訟ヲ許スコト云
フコトガアツカト思フテ居リマスガ、其時分ニモ我々ハ家祿賞典祿ニ關スル法案ニ於テ
行政訴訟ヲ許スコト云フコトハ甚ダ宜シクナイト云フ考ヲ有ツテ居タ一人デアリマスガ、ソ
レト同様ニ此案ニ於キマシテモ、ドコモ行政訴訟ヲ許スコト云フコトハ反對ヲシタイ
考ヲ有ツテ居リマス、若シモ前例ガアルカラト云フコトヲ以テ之ヲ許シマスレバ將來、家祿
賞典祿ニ於ケルコトノ前例ノ如ク、遂ニ前例前例ト云フコトニナツテ、行政訴訟ノ濫訴
濫發ノ階梯ニナリマシテ、爲ニ適當ニ公權ヲ維持シ擁護スル精神ニ背馳スル結果ニナリ
ハセヌカト考ヘマス、單ニ此案デアリ行政訴訟ヲ許スコト云フコトハ左ホド大事件デアリマセ
ヌケレドモ、若シ之ヲ輕キニ見テ置クコトニハ、斯ノ如キコトガ類例ト爲ツテ、行政官ノ處
分ニ對シテ不當ノコトガアルカモ知レヌト云フノデアリ行政訴訟ヲ許スヤウナコトガ將來續出
スルノハ甚ダ面白カラヌト思ヒマス、ソレ等カラシテ本員ハ行政訴訟ヲ許スコト云フ衆議
院ノ修正ニ反對シテ政府ノ原案ヲ宜イト云フ意見ヲ持ツテ居ルノデゴザイマスカラ、單ニ
自分ノ意見ダケヲ茲ニ表明シテ置キマス

○村田保君 成ルホド唯今前田子爵ノ仰セノ通り行政訴訟ヲ許スコト云フコトハ面白
クナイノデアリマス、訴願ナラマダ宜イノデスガ、訴願ヲ爲スコトヲ得トシテ、行政官ガ
不當ノ處分ヲ爲シタトキニハ訴願、違法ノ處分ヲシタトキニハ行政訴訟、ドウデセウ他ノ
法律ニハ、ドウナツテ居リマセウカ、政府委員ニ一ツ承リタイト思ヒマス、行政官ノ處分ニ
對シテ直ニ行政訴訟ヲスルコト云フノハ少シドウモ不當デアリマセヌカ、若シ行政官ガ
不都合ナ處分ヲシタトキニハ訴願ヲ許シ違法處分ヲシタトキニハ行政訴訟ヲ許スコト云
フコトニ行政裁判法デモ定マツテ居ルト思ヒマスガ、實ハ私ハ唯今前田子爵ノ仰シヤル
通りノ考デ、若シ行政官ノ處分ニ不服ナラバ訴願ヲスル、訴願ト云フコトナラ何モ論ハナ
イ、現ニ行政裁判法ハ行政官ノ違法處分ナケレバ行政訴訟ハ出來ヌト云フコトニナツ
テ居リマス、ソコハドウ云フモノデアリマセウ、併シ他ニ確ナ例ガアレバ私ドモハマア仕方ガナ
イカラ斯ウツテ置カウト思ヒマスガ、兎ニ角前田子爵ノ御説ハ本當ノ理由ガアツテ仰シ
ヤツタノダト考ヘマス、前田子爵ガ仰シヤツタノデ初メテ氣が付イタト云フノハ甚ダ濟ミマセ

ヌ、私ハ金バカリ見テ居ッタノデスカ、行政裁判法ニハ現ニ行政官ノ處分ニ不服アルモノ
ハ訴願ヲ爲スコトヲ得、其處分ガ違法ノ處分アルトキハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得、斯
ウ云フ二ツニナツテ居ルト思ヒマスカラ、ソコヲ一ツ政府委員ニ於テ御取調ヲ願ヒタイト思
ヒマス

○政府委員(濱口雄幸君) 第七條ノ規定ハ原案ニ於キマシテハ「前二條ノ決定ニ對
シ不服アル者ハ十日以内ニ其ノ申立ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ政府ハ更ニ鑑
定人ヲ選定シ其ノ意見ヲ徵シ之ヲ裁定ス」デアリマスガ、此場合ニ意見ヲ徵シテ決定ヲ
シマスノハ大藏大臣デアリマス、各省大臣ノ處分ニ對シテハ訴願ヲ爲スコト云フコトガアリ
マスカラ、已ムヲ得ズ「行政訴訟ヲ爲スコトヲ得」ト修正サレタヤウニ思ヒマス、即チ大臣
ノ裁定ニナツタ事柄アルカラ行政訴訟トシタモノト信ジマス、ソレカラ序デ前田子爵ノ
御論ニ對シテ一應申上ゲタイト思ヒマス、成ルホド行政訴訟ノ原則トシテ第一ニ違法ノ
處分、第二ニ權利ノ侵害、此二ツノ具備ト云フコトガ必要デアリマス、併ナガラ行政
裁判ノ原則カラ其他ノ法律勅令別段ノ規定ヲ爲スコトハ妨ゲナイト思ヒマス、
現ニ權利ノ侵害デナイモノニ對シテ行政訴訟ヲ許シタ例モアリマス、唯今御話ノ違法
ノ處分デナイ不當ノ處分ニ對シテモ行政訴訟ヲ許シタ例ガゴザイマス、其一二ヲ申上ゲ
マス、所得稅法第九條デゴザイマス、所得金額ノ決定ハ是ハ行政官ノ認定ニ依ルモ
ノデアリマスカラ、是ハ違法ニ非ズシテ不當ト云フデアリマス、是モ不當ノ處分ニ對シ
テ行政訴訟ヲ許シタアル一例デアリマス、又營業稅法ノ第二十八條ノ四ニハ「營業者
第二十八條ノ一ノ決定ニ對シ不服アルトキハ訴願又ハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得」
デアリマス、是モ同様ノ規定デアリマシテ營業稅ノ課稅標準ノ算定ニ關シテハ無論、
行政官ノ認定デアリマシテ違法ノ處分トハ申サレヌデアリマス、然ルニ是ニモ行政訴
訟ヲ許スコト云フコトガアルノデアリマス、又營業稅審査委員會ノ決定ニ對シマシテモ同ジ
ク不當ノ處分デアリナガラ行政訴訟ヲ許シタアル、ソレカラ所得稅法第十條ニ於キマ
シテモ同様デアリマシテ、是モ不當ノ處分ト云フモノデアツテ、決シテ違法ノ處分デアリ
マセヌ、又最近ノ例デ申シマスレバ、宅地地價修正、此修正ト云フモノハ矢張り不當ノ
處分デアリマスガ「訴願又ハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトニナツテ居リマス、斯ノ
如ク澤山ニ立法例ガアリマスカラ、法制上ニ於テハ或ハ前田子爵ノ御意見ガ道理デア
ルカモ知レマセヌガ、此際成ルベク衆議院ノ修正ニ御同意アラムコトヲ希望イタシマス

○子爵前田利定君 私ハ之ニ付イテ斯ウ云フコトヲ感ジテ居リマス、以前ニ於キマシテ
ハ全體ニ於テ官權ガ濫用サレタ弊害モアツタヤデアリマスガ、近頃ニナリマシテハソレガ
反對ニナツテ動モスルト民論俗論ニ政府ガ阿ツテ居ルコト云フ風潮ガアルト思ヒマス、ソレ
デ衆議院ニ於テ議定サレタコトガ必シモ眞正ナル民論トハ言ハレヌカト思ヒマス、然ルニ
近時政府ガ議會ニ對スル態度ヲ見マスル、先ヅ以テ衆議院ノ議定ニ餘リ多ク
ノ注意ヲ御置キニナツテ、サウシテ衆議院ガ修正サレタ所ハ政府モ同意ヲ表サレ、成ルベ
ク之ヲ貴族院ガ通過サセルト云フ傾向トナツテ居ルヤウニ考ヘマス、既ニ此法制上ニ於
テ面白クナイト云フコトヲ政府ニ於テ御信ニナツテ居ル以上ハ、公權ノ擁護ト云フコト
ニ對シテモ十分ニ所見ヲ維持シテ戴キタイト思ヒマス、動スルト政府ノ所信ガ衆議院ノ
議定ニ依ツテ、グラ／＼左右サレテ行クト云フコトハ、甚ダ面白カラヌコトト考ヘマス、ソ

レデはハ枝葉ニ互リマスケレドモ、本年ノ豫算等ニ於キマシテモ、政府ノ所信ハ根柢カラ崩レテ、衆議院ニ左右サレタト云フ傾ガアリマスガ、總テサウ云フヤウナ……近時此行政訴訟等ニ付イテモ總テサウ云フヤウナ傾有ッデ居ルト思ヒマス、ソレデ政府ノ官吏ガ不當ノ處分ヲスルカモ知レヌト云フ疑ガアルト云フ爲ニ修正サレタ、ソレニ政府ガ御同意ヲナサレタト云フハ、甚ダ頼ミノ無イコトト考ヘマスノデ、政府ノ官吏ト云フモノガ行政處分ヲスルニ當テハ適當ナル處分ヲスルト云フコトガ立テ前ニナッテ居ナケレバナラヌノ、不當處分ヲスルカモ知レヌト云フコトヲ政府自ラモ御認メニナルト云フハ、甚ダ政府ガ自ラ自分ヲ侮ルト云フヤウナコトニナリハセヌカト思フ、例ヘバサウ云フ意味ヲ以テ衆議院ガ修正ヲシヤウトシテモ、ドコマデモ頑張ッテ下サルヤウナ政府デナケレバ、甚ダ頼ミナイコトト思ヒマス、是ハ少シク枝葉ニ互リマスガ、序デ、アリマスカラ申シマシタノデアリマス、今專賣局長官カラシテ縷々述ベラレマシタ如ク、成ルホド不當處分ニ對シテ行政訴訟ヲ許サレテ居ル例ハ多クアルカモ知レマセヌガ、ソレハ多クノ場合ハ租稅ノコトデアラウト思ヒマス、苟モ行政訴訟ヲ許スト云フ以上ハ、今一々覺エテハ居リマセヌケレドモ、何ト列記サレタル場合ニ準ズルヤウナモノデナケレバナリマイト思ヒマス、斯様ナ涙金のノモノニマデモ行政訴訟ヲ許スト云フコトニナッテハ、法制上カラ見テ甚ダ間違ッタ軌道ヲ行クモノデハナイカ、將來或ハ斯ノ如キ類例ガ頻々ト現ハレテ來ハセヌカト思フ、是ハ杞憂カモ知レマセヌガ、ソレ等ノ憂慮カラ致シマシテ反對スルノデアリマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 前田子爵ノ修正說ニドナタカ御賛成ガアリマスカ

○子爵青木信光君 私ハ前田君ノ說ニ賛成イタシマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) サウスルト順序トシテ、前田子爵ノ衆議院ノ修正ヲ削除スルト云フ修正案デスガ、ソレニ付イテ皆サンノ可否ヲ伺ハナケレバナラヌドラウト思ヒマス、ソレニ次ギマシテ原案全部ニ付キマシテ諸君ノ可否ヲ伺フ、斯ウ云フコトニ致シマス

○村田保君 成ルホド前田子爵ノ仰シヤルノハ御尤デアアリマスガ、今現ニ他ノ法律ニモ段々出テ居リマス、第一公用土地買上法ナドハ是モ殆ド涙金ノヤウナモノデアリマスガ、是ハ無論行政訴訟ヲ許シテアリマスカラ、政府カラ買上タルノ涙金ヲヤルヤウナモノデカラ、行政訴訟ヲ許サヌデモ宜イト云フコトハ無カラウト私ハ思フ、決シテ政府ノ人ガ神様デモ何デモナイ、鑑定人ト雖モ、ドウ云フ間違ガアルカモ知レヌ、不當ナ價ヲ付ケルコトガアルカモ知レヌ、ソレガ行政訴訟ガ出來ヌト云フハ、餘ホド人ノ權利ヲ束縛スルヤウニナッテ、却ッテ他ノ法律ニ響キハセヌカ、公用土地買上法ニハ確ニ行政訴訟ヲ許スコトニナッテ居ル、是モ殆ド類似ノモノデアル、何モ必シモ稅バカリニハ限ラナイト思ヒマス、今日又茲デ之ヲ削ルト云フコトニナルト、之ガ爲ニ衆議院ト協議會ヲ開クヤウニナッテ、會期切迫ノ際甚ダ困マル、併ナガラ他ノ法律ニ全ク例ガ無イト云フコトナラハ私モ直グト賛成スル、他ニ抵觸スルト云フナラハ、假令ドンナ事ガ有ッテモ削除ヲシナクテハナラヌデスガ、併ナガラ他ノ法律ニ斯ウ云フ例ガ有ッテ見レバ、是バカリヲ除イタカラト云ウテ、ソレデ此後又斯ウ云フモノガ出ヌト云フコトハ、私ハ保證シ難イコト、思フ、此際ハ此儘デドウ通ホシテ置クト云フコト……矢張り衆議院ノ案ノ儘デコ、ハ通過シテ置キタイト思ヒマス

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 前田子爵ノ衆議院ニ於テ第七條ニ加ヘマシタ修正文ヲ削除スルト云フ修正說デス、之ニ付イテ御贊成ノ御方ハ手ヲ御舉ゲニナッテ戴キタイ

舉手者 少數

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 少數、サウ致シマスルト、今度ハ全部ニ付キマシテ、仁尾君ノ仰シヤリマシタ衆議院ノ修正ヲ合セテ原案ト致スト云フコトニ付イテ、村田君モ御贊成ニナッタト思ヒマス、之ニ付イテ決ヲ採リマス、原案全部、衆議院ノ修正ヲ致シタモノニ御贊成ノ御方ハ手ヲ御舉ゲ下サイ

舉手者 多數

○委員長(伯爵寺島誠一郎君) 多數、是デ可決イタシマシタ、散會イタシマス
午後零時六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵寺島誠一郎君

委員

子爵青木 信光君

子爵前田 利定君

村田

保君

男爵中島久万吉君

仁尾 惟茂君

政府委員

專賣局長官 濱口 雄幸君

明治四十三年三月二十日印刷

明治四十三年三月二十二日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局